

新型コロナウイルス感染症対策ガイドライン

【北信越学生テニス連盟主催大会にあたっての基本的な考え方】

- ・大会参加者（選手）、北信越学生テニス連盟（以下、学連）スタッフ、及び引率者の安全を最優先に考える。
- ・新型コロナウイルス感染症対策によって各大学や各選手が不平等な利益や不利益を被ることのないように十分配慮する。

【大会主催者の対応】

(1) 参加募集時

- ・大会開催時に際して、参加者が遵守すべき事項（別紙参照：大会参加における遵守事項）を明確にして記載する。理解が得られない参加者には、他の参加者の安全確保の観点から、参加取り消しや途中退場を求める場合があること周知する。
- ・発熱や倦怠感等、嗅覚障害や味覚障害そして咳、咽頭痛などの呼吸器症状のいずれかを有する体調不良者の参加を認めない。
- ・過去14日以内に入国制限等の国や地域への渡航又は当該在住者との濃厚接触と特定された者の参加を認めない。
- ・同居家族や身近な人に感染の疑いがある場合、あるいは14日以内に濃厚接触者と特定された者の参加を認めない。
- ・大会終了14日後以内に選手、学連、及び引率者の感染が判明した場合は、当事者の速やかな学連への報告を求めると共に、後に学連より直ちに参加大学に情報を周知する。また、参加名簿を保健所等の関係機関に公表する場合があることに同意を求める。
- ・大会エントリーの際に参加同意書と誓約書の提出を義務付け、了承が得られた大学のみ参加を許可する。
- ・選手、学連、及び引率者に大会前14日間にわたる健康観察シート（事前提出用）の提出を義務付ける（大会前日の18時までに学連メールアドレス hokugakuren@yahoo.co.jp に提出）。
- ・感染者が発生した場合は、感染者が誹謗中傷や非難をされないよう周知徹底を図る。

(2) 大会期間中

- ・選手、学連、及び引率者以外の会場への入場を原則禁止とする。
- ・選手、学連、及び引率者には会場に入る際のマスクの着用を義務付ける。
- ・選手、学連、及び引率者には受付時に健康観察シート（大会当日用）の提出を義務付ける。
- ・試合会場には手指消毒液を配備し、積極的な利用を促す。
- ・競技場内で複数の人が触れると考えられる場所や物品は学連が定期的に消毒する。
- ・筆記用具など運営に必要かつ簡易なものは各自で用意し、共用を避ける。
- ・試合中とその控えの選手以外の会場入りの制限を行う。

- ・試合終了後、速やかな帰宅を促す。
- ・更衣室の利用や会場内での過度な休憩に制限を設ける。
- ・選手、学連、及び引率者に別紙「大会参加における注意事項」を順守させる。
- ・学連の指示や「大会参加における遵守事項」に従わない選手、引率者を万一発見した場合は、状況に応じて警告や大会参加取り消し、途中退場等の措置を講じる。

(3) with コロナにおける臨時ルール

- ・大会期間中に参加者から感染者が出た場合、専門家や大学の助言に従って大会の継続の可否を学連が判断する。
- ・大会実施以前に選手の感染が判明した場合は、当事者を出場禁止・不戦敗扱いとする。
- ・大会実施以前に選手が感染者と接触し、濃厚接触者と特定された場合は、当事者を出場禁止・不戦敗扱いとする。

問い合わせ

北信越学生テニス連盟（代表：森山 仁）

Tel：080-2962-5220

e-mail：hokugakuren@yahoo.co.jp